

2018年9月6日

AOS リーガルテック株式会社

(AOS データ復旧サービスセンター)

平成 30 年 9 月 6 日の北海道地震の被災者の皆様 に対する「特別データ復旧サービス支援」について

(ご参考資料：落下やパソコンの稼働中に停電となった場合の対処方法)

今回の北海道地震により被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

データ復旧サービスの AOS リーガルテック株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 佐々木隆仁)は、今回の地震により被災したサーバ、パソコン、スマホなどのデータ復旧に関し、本日より以下の特別ご支援を実施させていただきます。

■対象のお客様：

このたびの北海道地震(平成 30 年 9 月 6 日)によって、被害を受けられたお客様

■対象製品：サーバ、NAS(RAID 含む)、パソコン、外付けハードディスク、ビデオカメラ、スマートフォン、携帯電話、USB メモリ、SD カードなどの記憶装置および記憶媒体で、停電や落下などによる損傷にあった製品。(適用外の製品や媒体もございますので、申し込み時にご確認願います。)

■特別サービスの内容

①無償にて損傷の診断を行います。

②データ復旧サービス費用を通常の半額にてご提供いたします。

※なお、被災した媒体などの弊社への送付料と復旧後のデータを収納する媒体(USB メモリや外付けハードディスクなど)の費用はお客様負担でお願いします。

※また、障害の状況によっては、復旧できない場合もありますのでご了承願います。

■本特別サービスの適用期間

2018年9月7日～3ヶ月間(ご依頼の状況により期間が変更する場合があります)

■お問合せ先と被災媒体の送付先

- ・お問合せ：TEL：0120-194-119 月～金曜日（祝日を除く）9:00～18:00
- ・お申し込み：<http://www.data119.jp/> より、Web 申し込みまたは申込書のダウンロードが可能です。また上記電話番号でも受付可能です。
(お問合せまたはお申し込み時に、「災害特別サービス」とお伝えまたはご記入ください。)
- ・送付先：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-1-5 メトロシティ神谷町 4F
AOS リーガルテック株式会社 AOS データ復旧サービスセンター

なお、今回の特別サービスを実施するにあたりましては、富士通インターコネクトテクノロジー株式会社様と連携させていただいております。

【AOS リーガルテック株式会社について】 <http://aos.com/>

1995 年創業のデータ復旧の老舗 AOS テクノロジーズの 100%子会社として設立。スマートフォンと PC のメンテナンスにおいて、購入から廃棄までライフサイクルに合わせた、様々なサービスと製品を提供し、BCN (大手家電量販店の POS データを集計した実売データ) の システムメンテナンス部門では、7 年連続 1 位の信頼と実績を得ています。日本の中で困難とされていた携帯電話やスマートフォンのデータ復旧では、卓越したテクノロジーで多くの官公庁の調査に協力し、世界屈指のノウハウをもって個人、そして企業の知的財産であるスマートフォンと PC のデータ管理の分野をリードして参りました。今後も「データを命のように」を企業理念に、データ復旧技術とリーガルテックを持って、デジタル訴訟社会をお手伝いして参ります。

以上

(ご参考資料：落下やパソコンの稼働中に停電となった場合の対処方法)

データ復旧事業者の視点から、落下や停電時のご注意点や対処方法について記します。

何れにしましても、データの損失が確認できた場合やその可能性が高い場合は、まずはデータ復旧業者に相談または診断をご依頼されることをお勧めします。

◆地震による落下の場合◆

注意！落下したパソコン（HDD）は通電させてはいけません。

通電してしまうと、データの読み書きを行うパーツ（磁気ヘッド）が変形していた場合、プラッタ（データを記憶している部分）にキズを作り、復旧が困難になります。

また、地震の衝撃で PC に液体がかかってしまった場合も通電させてはいけません。

◆急な停電による PC 故障の注意点と対処方法◆

起動しない場合、HDD に以下の障害が考えられます。

1.PCB 障害

現象：HDD のモーターが回らない

理由：通電時の過電流による故障

対応方法：専門業者でしか復旧できない。

2.吸着

現象：HDD のモーターが回らない

理由：急にモーターの回転が停止したことで、磁気ヘッドが待機位置へ戻れず、磁気ヘッドとプラッタが吸着してしまうことで起こる。

対応方法：専門業者でしか復旧できない。

注意！長く通電しているとプラッタへのダメージが発生し、復旧が困難になる場合があります。

3.ファイルシステム障害

現象：OS が起動しない。起動するがデータが無くなっている

理由：停電による急な切電により、ファイルシステムへの書き込みが完了しなかった場合に起こる。

対応方法：論理ソフトを使うことで一部を取り出せる可能性がある。

例：ファイナルデータ <https://www2.finaldata.jp/>

それでもデータが出ない場合は専門業者で復旧になる。

なお、サーバ、NAS などについては、最悪 RAID システム崩壊を招く可能性がありますので、まずは専門業者に相談されることをお勧めします。